



サローネサテリテ 20周年

1998年に生まれたサローネサテリテ。以来、35歳以下の若手デザイナー登竜門として、またミラノサローネ出展企業のデザイナー発掘の場として、国際的にその名を一躍不動のものとなりました。今年は20周年を祝う特別展（アドホック・デザイン展）をミラノ市内で盛大に開催します。

2014年に世界で最も荣誉あるADIコンパッソ・ドーロ賞を見事獲得したサローネサテリテ。これまで参加した若手デザイナーは1万人を超え、その多くがその後、国際舞台で名を馳せました： - Matali Crasset and Patrick Jouin (フランス), Harri Koskinen and Ilkka Suppanen (フィンランド), 安積朋子、ネンド (日本), Sean Yoo and Cory Grosser (アメリカ), Front and Johan Lindstén (スウェーデン), Xavier Lust (ベルギー), Daniel Rybakken (ノルウェー), Satyendra Pakhalé (インド), Federico Churba (アルゼンチン), Lorenzo Damiani, Tommaso Nani, Cristina Celestino and Francesca Lanzavecchia (イタリア), その他にも数多くのサローネサテリテ出身デザイナーが世界で活躍。また、270校のデザイン学校も世界中から参加しました。

22、24 ホールにて開催予定のサローネサテリテは、一般の場合、Cargo 5 入場口から会期中通して無料入場、既に会場へプレスパスやオペレーターパスで入場済みの方は「Workplace 3.0」の会場より入場いただけます。

今年のサローネサテリテのテーマは「**DESIGN is... ?**」。この問いかけの答えを追求するだけでなく、デザインとプロセスの価値を再認識する場として来場者との対話を通して、あらゆる角度から検証し、より豊かな生活を構築するヒントを探ります。

最先端素材の研究からインターフェースのデザインまで、サービスデザイン*からラピッドプロトタイピングまで新しい分野にも目を向けながら、技術やウェブの急速な進化におけるデザインのパラダイムを再定義します。未来を見据える工業デザインには、この複雑で多面的な変化の中で迅速にニーズに応えられるよう不断の努力が求められています。

*「サービスデザイン」：「デザイン思考」という概念をビジネスに取り入れること

【選考委員会】

2017年サローネサテリテの参加デザイナー650名は、デザインやメディアなどの分野で世界的に著名な人物で構成された選考委員会によって昨年10月に選出されました：

Aldo Cibic, 建築家/デザイナー;
Beppe Finessi, デザイン評論家;
Corinne Julius, ジャーナリスト, *London Evening Standard, Homes & Property, Blueprint, BBC Front Row*;
Davide Groppi, 建築家/デザイナー – CEO of Davide Groppi SRL;
Francesca Taroni, ジャーナリスト, *Living (RCS)*;
Giovanni Anzani, ポリフォルムCEO;
Matteo Thun, 建築家/デザイナー;
Michael Erlhoff, ブラウンシュヴァイク美術大学 (HBK) 教授;
Paolo Ulian, デザイナー;
Terry Dwan, 建築家/デザイナー
Marva Griffin, サローネサテリテ創始者&キュレーター



【第8回 サローネサテリテ・アワード】

35歳以下の若手デザイナーと、ミラノサローネ国際家具見本市の出展企業とのコンタクトを狙う第8回サローネサテリテ・ワードは、ニューヨーク近代美術館 MoMA の R&D 部門のディレクターと、建築・デザイン部門のシニア・キュレーターを兼任するパオラ・アントネッリ氏を審査委員長に迎えます。3 作品とそのデザイナーが選ばれ、賞が与えられます。入賞者には今後のコンサルタントとプレスオフィスのサービス、入賞作品の普及が約束されます。

【20周年記念特別イベント】

サローネサテリテ会場内で“**SaloneSatellite 20 Years Collection**”展を開催。サローネサテリテでデビューし、その後、世界的に有名になったデザイナーたちが、このイベントのためにデザインした作品や、Salone del Mobile.Milano 出展企業を通して商品化された作品が展示されます。

また、ミラノ市内でも「Fabbrica del Vapore」に於いて Beppe Finessi のキュレーションによる特別イベント“**SALONESATELLITE. 20 Years of New Creativity**”が開催されます。20年の歴史の中で製品化された作品のアンソロジー展です。建築家でキュレーターの Beppe Finessi 氏はこの展示について、こう述べています：

「SaloneSatellite の 20 年を振り返ることで、今日のデザインにおけるヒントを見つけることができます。ここから巣立って成長したデザイナーたちは、ここで多くの人に語り、同時に貴重な助言を受けてチャンスを掴みました。彼らの価値ある作品群を一堂に会します。そのクオリティーの高さもさることながら、一番驚かされるのはその数です。100 人以上ものデザイナーがここから世に送り出され、今ではその創造性、個性、独創性が世に認められています。この 20 年の出展者リストを見返すことは、クリエイティビティの歴史の百科事典を見返すことに値します。」

この展示は、2007 年に開催されたサローネサテリテ特別展、“**A Dream Comes True**”展（同じく Beppe Finessi キュレーション）の第二章になります。20 年の間にサローネサテリテでプロトタイプとして展示され、その後、製品化され、有名企業のカタログに載り、広く世に普及された数百点に及ぶ作品群の「大展覧会」です。製品化され成功したもの、今シーズンのアイコン・デザインとなっているもの、世界的権威のある賞を受賞したもの、有名なデザイン・ミュージアムで展示されているもの、などもあり、迫力ある展示となっています。